

平成23年度スタート

# 漁業収入安定対策事業

## 養殖版

(貝類・魚類養殖業)

# 平成23年度スタート



計画的に漁場改善に取り組む漁業者に対し、漁業共済・積立ぷらすの仕組みを活用して、漁業収入が一定以上減少した場合の補てんを行います。

## 漁場改善に取り組む漁業者

漁場改善計画の順守  
(養殖業<貝類・魚類>)

特典1

### 漁業共済掛金の追加補助

(漁業共済資源管理等推進特別対策事業)

※注：真珠養殖(1・2年)は共済掛金の追加補助のみとなります

特典2

### 積立ぷらす

(資源管理等推進収入安定対策事業)

## 共済と積立ぷらす



養殖共済(物損保険)

養殖生物のへい死や死亡による損害を補てん



積立ぷらす(積立方式)

養殖生物の(地域)平均出荷価格の落ち込みを出荷重量に応じて補てん

養殖種類ごとの「地域(県等)の年間平均出荷価格」と「契約者の出荷重量」がポイントです。

(地域)平均出荷価格

(例)○県△養殖□年における平均出荷価格

\*積立ぷらすの利用にあたっては、地域ごと・種類ごとの平均出荷価格(円/kg)及び標準目回り(g)が設定されていることが必須要件となります。

# ご利用できる方 次の要件の全てを満たす場合

〈加入要件1〉

漁場改善計画に  
参加、履行

知事等の認可を受けた下記計画に参加している者

- 【漁場改善計画】
- ・適正養殖可能数量を設定し、順守

〈加入要件2〉

漁業共済への  
実質加入

一定以上の契約割合で養殖共済に加入している者  
(原則30%以上※)

(※施設台数が30台未満の真珠養殖業(1台の規格:いかだ34㎡・はえ縄の幹縄60m)は40%以上です)

〈加入要件3〉

平均出荷  
価格等の設定  
(積立ぶらす利用時)

地域ごと・魚種ごとの平均出荷価格・標準目回りが  
水産庁から公表されていること

## 留意点

- 加入要件を満たすことの確認に必要な書類を提出して頂きます。
- 積立ぶらすは漁業共済の契約ごとに同時に申し込んで頂きます。
- 積立金の積み立ては口座振替により行います。
- 故意又は重大な過失や契約者に責めがある場合などは、共済金・払戻額が調整されることがあります。
- 解約時には原則、手数料(1万円)がかかります。
- 漁場改善計画を履行しなかった場合は、下記のペナルティが課せられます。
  - ・共済掛金の追加補助の返還
  - ・違反した年の積立ぶらすの解約(払戻金が既に支払われている場合は、払戻金の国庫補てん金分の返還)
- ※上記に依らない場合、翌年度以降の共済契約・積立ぶらすは利用不可
  - ・漁業法令等の違反に関する報告義務を怠った場合は、上記返還をしても翌年度の資源管理・収入安定対策の利用不可
- 共済掛金の追加補助のみの利用はできますが、積立ぶらすのみの利用はできません。
- 払戻の判定は、(毎年)水産庁より当年の平均出荷価格が設定された後に行われます。
- 個人情報については、この事業以外には使用しません。

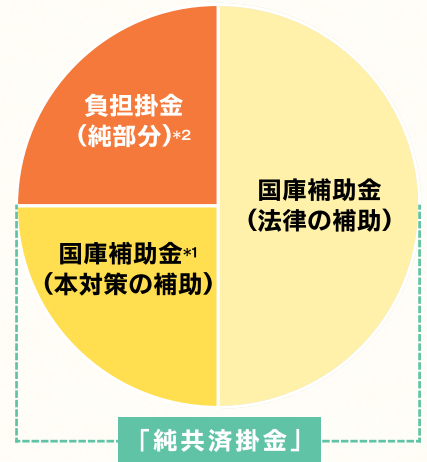
詳しくは、漁業共済組合、漁協までお問い合わせください。



# 共済掛金イメージ（上乘せ補助）

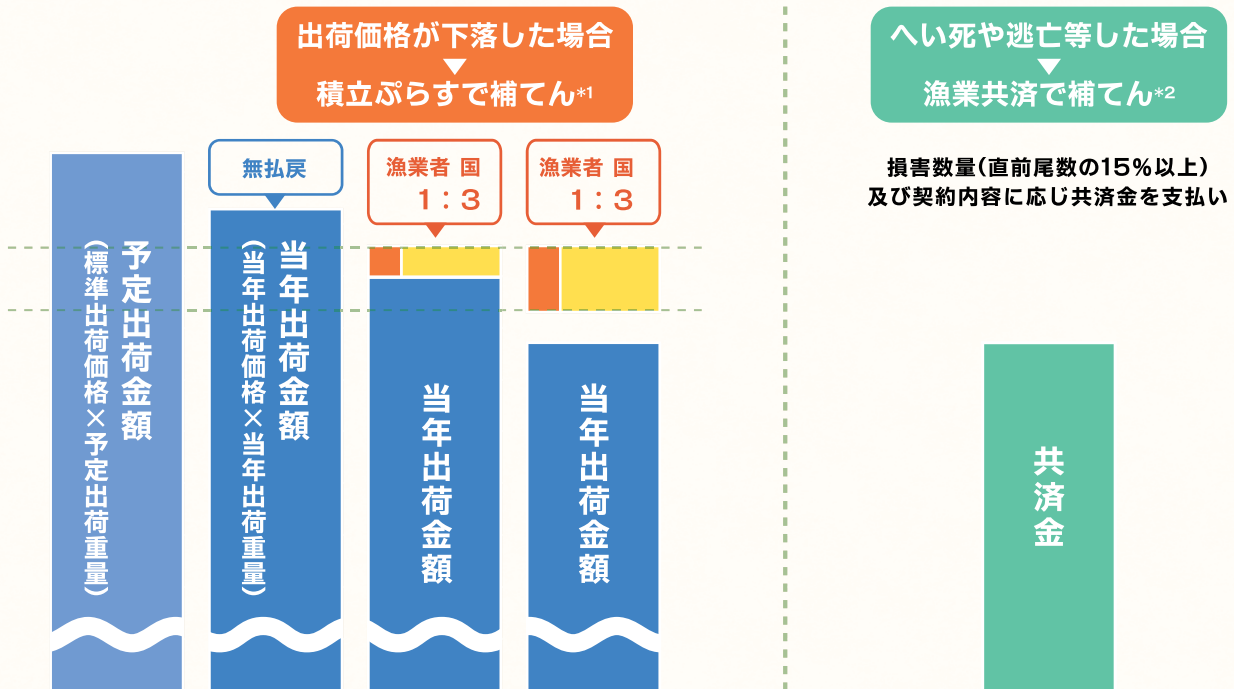


漁業共済掛金の負担が**半分程度**に



- ※1 漁業者が支払う純共済掛金から法律に基づく国庫補助を除いた自己負担の半分相当
- ※2 別途、附加掛金（事務費）をご負担頂きます。

# 共済・積立ぷらすのイメージ



標準出荷価格・標準目回りは年度初めに、当年出荷価格は年度末に水産庁が毎年、地域ごと魚種ごとに公表します  
 予定出荷重量：契約年の養殖数量 × 標準目回り

※1 漁業共済と積立ぷらすをセットで加入し漁業者が105万円積立っていた場合の最大払戻補てん金

$$\begin{matrix} \text{【漁業者積立金】} \\ 105 \text{万円} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{【国庫補てん金】} \\ 315 \text{万円} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{【払戻補てん金】} \\ 420 \text{万円} \end{matrix}$$

(支払事例は次頁参照)

※2 養殖共済：2年はまち(長期)で9月に台風により生簀が損壊。これにより2,000尾(直前尾数の15%以上)が逃亡した場合の最大共済金(契約内容に応じて金額は変わります)

$$\begin{matrix} \text{【損害尾数】} \\ 2,000 \text{尾} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{【共済単価】} \\ 3,700 \text{円} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{【経過率※】} \\ 60\% \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{【生残率※】} \\ 99\% \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{【てん補率】} \\ 80\% \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{【契約割合】} \\ 100\% \end{matrix} = \begin{matrix} \text{【共済金】} \\ 350 \text{万円} \end{matrix}$$

※地域や発生日により値が変わります

